

## 2. 事業の概要

令和3年度も昨年に引き続きコロナ禍のなかでの新学期を迎え、短期大学、専門学校、附属認定こども園の入学式、入園式はそれぞれ分散して行われた。

新学期の授業体制は、昨年度の経験を生かして短期大学、専門学校は対面授業、分散授業、オンライン授業、レポート等に工夫されて行われた。

こども園では短時間での新入園児の慣らし保育を行い、各クラスのスムーズな園生活が始まった。

光塩学園は、ここ数年来の18歳人口の激減とコロナ禍での社会不安により、入学生の大幅な減少が続く厳しい状況での運営が余儀なくされた。

しかしながら、本学園の教育目標である社会に求められる人材育成と資格取得を目指し、困難な状況の中でも可能な限りの教育活動を行った。

短期大学では、4月末には教養講座として、本学保育科講師によるピアノコンサートが行われ、11月には講演と文化の集いとして「新型コロナウイルス禍と女性」というテーマで、特別講師による講演会が開催された。

食物栄養科卒業生対象のリカレント教育としては「管理栄養士国家試験対策講座」を開催した。

専門学校では、可能な限り小グループによる調理、製菓実習が行われ、国内在住のイタリア人講師による「イタリア料理特別授業」とフランス人講師による「フランス製菓特別授業」が行われた。

フランスの姉妹校、シャトー・デ・クードレイ校からは、新入生へのお祝いメッセージがフランスから届けられ、コロナ終息後の交流が確認された。

大通西14丁目町内会と学生たちによる花壇作りボランティアや清掃ボランティア活動も実施された。

短大附属認定こども園では、可能な限り日常の生活が維持できるように努め、誕生会は各クラス分散で行い、運動会や発表会、学生と園児が遊ぶ「お姉さんと遊ぼう」もクラスを分散して行われた。健康教育推進のために「運動遊び」は毎月継続的に実施した。

来年度4月に開園する大通り保育園については、11月からは専門学校西館の学生ホールから保育園への改築工事が始まり3月中旬には無事終了し、所管轄機関の検査も3月末には終了した。

(1) 学校法人の事業

1 国際交流事業

- ① 教師交換授業及び学生の短期交換留学
- ② 賞味会
- ③ アジア諸国、フィンランドとの交流

計画されていたこれらの事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学生等の安全を考慮し中止となった。

2 地域社会への貢献事業

光塩学園大通り保育園(定員60名)の令和4年4月1日開園に向け、設置認可申請書を提出し、令和4年3月15日付けで、札幌市より「児童福祉施設(保育所)設置認可通知書」を受けた。

(2) 短期大学の事業

1 FD・SD合同研修会開催(2/17)

「ICT教育の現状と課題」～高等教育における授業のあり方について考える～  
講師 北海道教育大学旭川校 教授 高橋 均

2 食物栄養科の卒業生対象リカレント教育

管理栄養士国家試験対策講座

第36回管理栄養士国家試験対策講座を10月2日～1月22日まで9回開催

3 オンライン授業(4/1～2月下旬)

学内教員及び非常勤講師が担当教科のZOOMIによるオンライン授業実施  
両学科で各学年毎に週1回授業をオンラインで実施

4 学生対象の講演と文化の集いの「講演会」開催 11月6日

「新型コロナウイルスと女性」

講師 北海道医療大学 看護福祉部教授 塚本 容子

※次の事業は、例年実施していたが新型コロナ感染症の拡大を考慮し、学生及び地域住民の安全・安心を第一として開催を中止した。

- ① 保育科の卒業生対象「リカレント」(卒業後研修)
- ② 地域住民を対象とした「公開講座」
- ③ 地域住民で60歳以上を対象とした「光塩給食試食会」
- ④ 地域住民を対象とした「映画観賞会」
- ⑤ 附属認定こども園児と保護者対象の「食育教室」
- ⑥ 地域住民の子どもたちを対象とした「クリスマスコンサート」
- ⑦ フランスの姉妹校シャトー・デ・クードレイ校教授による「フランス料理特別授業」
- ⑧ 学生を対象とした「海外研修旅行」

(3) 短期大学附属認定こども園の事業

- ① 短期大学附属認定こども園として食物栄養科・保育科との連携・交流を推進  
ア. 教育実習の受入・指導、  
イ. 毎日の給食と「お料理会」(2/6～15)の開催
- ② 健康教育推進のために「運動あそび」(毎月)を継続実施
- ③ 英語の先生のパフォーマンスを通して「英語であそぼう」を実施(15回)
- ④ 「元気くん」(腹話術～3回)を通して心の教育・交流を推進
- ⑤ 入園前保育として、2歳児保育「ちゅうりっぷクラブ」の実施
- ⑥ 子育て支援事業として、未就園児教室「さくらんぼクラブ」を実施(12回)
- ⑦ 保護者の社会進出や生活の多様化に伴い、「預り保育」を毎日実施
- ⑧ 保育教諭として資質向上のため、園内研修会(2回)の開催、外部主催教員研修会への参加
- ⑨ 園外活動として社会見学及び地域公園での学び

(4) 調理製菓専門学校の事業

- ① 大通西 14 丁目町内会との街路樹下花壇づくりボランティア活動 (5/22)
- ② 大通西 14 丁目町内会との清掃ボランティア活動 (10/22)
- ③ 有名シェフによるイタリア料理特別授業の実施 (11/10～11/11)  
講師 コッツォリーノ・アンジェロ (レストラン バッポ・アンジェロ)
- ④ 有名シェフによるフランス菓子特別授業の実施 (11/16～11/17)  
講師 ジャンポール・チェボー (パティスリー & カフェ ジャンポール・チェボー)
- ⑤ 北海道漁業組合連合会による海産物講話の実施 (6/11、10/1、11/12)

※例年実施していた、

- (1) 養護学校、視覚支援学校を対象にした「ふれあい授業」
- (2) 姉妹校シャート・デ・クードレイ校教授による「フランス料理・製菓特別授業」
- (3) 学生を対象にした「短期留学」「海外研修旅行」等が、  
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、学生及び来校者の安全を考慮して中止している。